

(平成 27 年 2 月試験研究業務月報)

試験研究課題：クリのくん蒸処理から脱却するクリシギゾウムシ防除技術の開発

研 究

氷蔵庫を用いた丹波クリの有利販売

クリの内部を食い荒らすクリシギゾウムシは、これまで臭化メチルでくん蒸して駆除してきましたが、臭化メチルがオゾン層破壊物質であることから、代替法が模索されています。当センターが開発した氷蔵庫でク리를冷やす駆除法は、効果が高いばかりでなく、品質も低下せず（むしろ糖度が増して美味しくなる）環境にも優しい技術です。

ク리를大量貯蔵した時の駆除効果を、南丹市美山町の道の駅に氷蔵庫を設置して現地試験したところ、駆除効果に問題がないことが実証できました。また、氷蔵庫の導入により出荷時期の調整や、品種別販売が可能となることが判明しました。氷蔵庫は高価ですが、ク리를有利販売できるメリットがあることから、導入を検討する生産者が増えています。



クリシギゾウムシ



氷蔵庫



道の駅での品種別販売